

# 防火用パネルから航空部品まで 世界水準の品質支える金属加工

昭和36年の創業以来、精密金型設計・製作、精密板金部品製造を手がける豊栄金属工業。「品質こそがすべて」の信念をもち、航空機座席モニターの金属板金や業務用プロジェクター部品の製造など、技術力を生かした製品は定評がある。多品種小ロット生産も、大きな強みだ。

順送プレス加工により3,000~5,000個の複雑形状部品の量産にも対応。売上の7割を占める大手電機メーカーほか、自動車や住宅関連メーカーなど取引先も多彩だ。



金属加工

プラスチック加工

機械

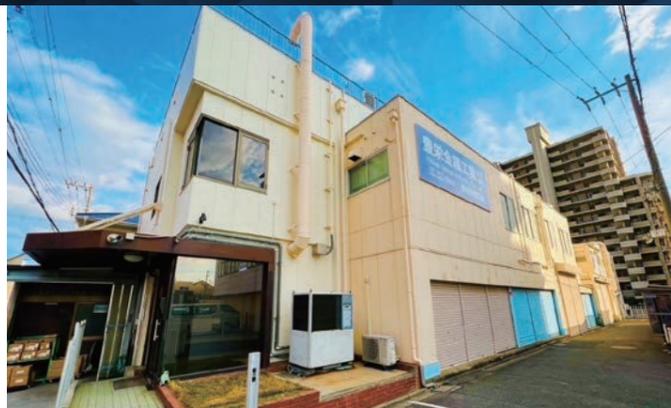
部品部材

生活・環境

住所 | 〒570-0032 大阪府守口市菊水通4-5-1  
TEL | 06-6996-5517 FAX | 06-6997-1377  
創業 | 昭和36年12月 設立 | 昭和36年12月  
資本金 | 4,500万円 従業員 | 28名  
HP | <https://www.houei-kinzoku.jp/>

■主な事業内容  
精密金型設計・制作、プレス機による精密板金部品の製造

■主な取引先（納品先）  
大手電機メーカー、住宅メーカー、自動車部品メーカー



**極み**

**生産移管で  
全国各地から依頼  
金型に新たな命を吹き込む**

手の平サイズの精密加工に特化し、レーザー溶接や二次加工も可能。廃業企業からの生産移管にも積極的に対応し、金型改造による最小限の設備投資で製品の継続生産を実現している。全国各地にある取引先の存在は、その高い技術力と卓越した品質管理の証だ。

**取り組み**

**SDGsの宣言と取り組みで  
資源循環と地域社会へ  
貢献**

約3年前にSDGs宣言を行い、社内での資源循環に力を入れている。プレス加工後の端材は種類ごとに細かく分別し、スクラップ廃棄される金属量の減少に貢献。社外では、月に一度地域清掃を当番制で実施するなど、地域の環境整備にも積極的だ。

**今後の展開**

**多様なニーズに対応する  
大型プレス機の  
設備投資**

新たに60tと80tのプレス機を導入し、大型加工にも対応可能な体制を整備。手の平サイズから大型まで、多様なニーズに応える生産体制を確立した。国内産業の幅広い分野との取引による10%の売上高アップを目指し、さらなる技術改革に挑戦していく。

## 豊栄金属工業株式会社

WEBサイト



代表取締役社長  
**山本 一雅さん**

### 「品質第一」の誇りを持ち続け 少数精鋭で顧客満足を目指す

過去には仕事量の減少で早期退職者を募った時期もありましたが、少数精鋭の社員一人ひとりが何役もこなせる技術力と提案力を磨いてきました。「品質第一、安全第一」を掲げ、長年培った経験を生かしてお客様のお役に立ちたいと考えています。

廃業企業の受け皿として、細かな作業も丁寧に引き受け、どんなに厳しい状況でも品質を守り抜く。それが私どもの信念です。お客様の課題解決に全力で取り組み、これまで信頼関係を築き上げてきました。今後も金属プレス加工を通じて、創造と革新により社会に貢献できる企業を目指してまいります。



順送プレス加工



順送プレス金型



各種溶接加工

### ポイント 福利厚生・働く魅力 職場環境

**残業ゼロ定時退社  
充実の休暇制度等  
働きやすさを追求**



従業員の働きやすさを追求し、残業のない8:30~17:30の勤務体制を確立している。年間休日は115日を確保し、一斉休暇と合わせ年5日以上の有給休暇取得を推進。育児休暇制度もあり、安心して職場復帰できる環境整備も特徴だ。近隣からの通勤者の積極的な採用で、地域の雇用創出と経済発展にも寄与する。

定期健康診断の実施など、従業員の健康管理も徹底している。また、年に一回開催される慰労会には、ほぼ全員が参加。部門の垣根を越えたコミュニケーションの場として、毎年楽しみにしている従業員も多い。こうした取り組みにより、技術の伝承と職場の活性化を実現。持続可能な企業運営を行っている。